

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2006
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.91, No.3 (2006. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	鷺見洋一教授退任記念論文集
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00910003--003">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00910003--003</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 藝文研究

第九十一号 第三分冊

## 鷺見洋一教授退任記念論文集

### 目次

- I 鷺見洋一教授 略年譜・著作目録
- 1 グリゼットの栄光と悲慘 小倉孝誠
- 
- 39 主婦の「歓喜」あるいはパニエルジュの結婚  
——M・デュラス VS F・ラブレ—— 荻野安奈
- 72 どうケリをつけるのか?——コルテスの「砂漠への帰還」における  
不安定な神話性—— ヴァンサン・ブランクーール
- 89 ほどきの詩学——犯罪と社会、ロリュロとジュネ—— 岑村傑
- 116 神秘主義の失墜——社会学研究会の活動に見るバタイユの  
政治姿勢について 市川崇
- 142 ブルーストとフロベール——料理と旅の描写について—— 牛場暁夫
- 160 ユイスマンスにおける死せるキリストと聖母 築山和也
- 181 ある散文詩の周辺：『類推の魔』 宮林寛
- 197 18世紀フランスにおける修辞学教育——趣味の可塑性と「崇高」——  
玉田敦子
- 215 『ボルノグラフ』、あるいはボルノグラフィックな視線の誕生 真部清孝
- 233 『百科全書』未開領域——イタリア異本版研究の基盤情報—— 小嶋竜寿
- 251 ルソーと王立植物園——未刊行資料からみた諸相 小林拓也
- 262 批判的読者の誕生、セリムからミルゾザへ 稲垣正久
- 284 デイドロ執筆項目『『靈魂』補遺』——『百科全書』本文校訂の試み  
逸見龍生
- 296 古典期フランスにおける「エロスとプシケ」サイクル 片木智年
- 309 「言われていること」と真理条件 喜田浩平
- 328 モダリティ動詞 *aller* 川口順二